

「日の出正宗」のラベル

ひ

で

まる

むね

資料館の近くに住むAさんが長野商店に関する一枚の写真を持ってきてくれました。見るとそれは、長野商店の酒醸造所内で昭和13年の冬に撮られた記念写真（写真1）でした。裏にインクで「**日**醸造部蔵働人一同（5人の出身地と氏名）昭和13年2月4日 厚田鈴木写真館 酒屋記念」と書かれていました。

Aさんによると上段中央の方が若かりしころの父親で、毎年長野商店の酒の仕込みを行っていたそうです。



（写真1）提供された写真

本業は農家だったそうですから農閑期のアルバイトだったのでしょうか。Aさんの父親の両側に写っている二人も農家で、厚田の方です。また前列の二人は岩手県の方で、身なりからしてこちらは酒造りのプロ（杜氏）と思われます。

写真で一番注目したのは、前の二人が締めている前掛けの文字です。前掛けには上から「銘酒 日の出 醸造元 **日**長野酒店」

などとプリントされています。日の出の文字の下の縦書きで筆字風の文字は、「正宗」という漢字をデザイン化した、いわゆるロゴと考えられます。ですからこれが日の出正宗の商標と考えられます。幻のラベルに一步近づいたことになります。

「日の出正宗」のラベルそのものは未発見ですが、本物のラベルにはこの二文字が中央に配置されているに違いありません。そこでこのロゴを使用して「日の出正宗」のラベルを復元するところなります（写真2）。

こんなラベルの付いた酒瓶や樽を持っている方はいませんか？もしいらつしやつたら連絡してください。お願いします。

（石橋孝夫
いしばしたかお）



（写真2）復元ラベル



■文化財課・いしかり砂丘の風資料館

☎62-3711

✉bunkazaih@city.ishikari.hokkaido.jp

※広報いしかり平成19年6月号
7ページ参照